布製ソファお手入れシート

ソファの張り地やカバーの寿命は使い方次第で変わってきます。 日頃のメンテナンスがソファの寿命を延ばすコツです。 布製ソファの簡単なメンテナンス方法をご紹介させていただきます。

日常のメンテナンス

表面に積むったホコリ等は長期的な汚れの原因になります。

ホコリや汚れが繊維の奥にはいりこまないように、なるべく月に1度程度はチリやホコリ等を掃除機で吸い取ってあげてください。

その際、生地が傷んでしまうのを防ぐためにも掃除機の口はブラシタイプにしてお使いください。

※ 脚などがなく床に直置きするタイプのソファは、ソファを壁に立て掛ける、風通しの良い場所で換気するなど、**定期的に 乾燥させるようにしてください**。置きっ放しになり湿気がたまると、カビが発生する原因になります。

カバー着脱時の注意点

マジックテープのついたカバーは、**必ずマジックテープ部分を保護しながら**着脱を行なってください。 マジックテープ部分を保護しないと、お手入れ中や着脱時にマジックテープがカバーや縫製部分にひっかかり、カバーの 破損、ほつれ、傷みの原因となります。

液体汚れへの対処法

清潔な柔らかい布、またはティッシュ等で液体を吸い取るように汚れを除去してください。 その際、こすったり押したりすると汚れを伸ばしたり、シミの原因、また布地を傷めてしまいますのでお避け下さい。

● シミが生地に残るような汚れには?

中性洗剤をぬるま湯で約5%に薄めた液を柔らかい布に浸し、軽く絞って表面をたたくように汚れを落としてください。 その後、固く絞った蒸しタオルで洗剤分をよく拭き取り、乾いた柔らかい布で優しく空拭きをした後、自然乾燥させてください。

また、自然乾燥をさせる際は、太陽光下での乾燥やドライヤー等の急激な乾燥は素材の縮み、硬化や変色の原因となりますので、風通しの良いところで陰干しを行うようにしてください。

洗濯・クリーニングに関して

カバーをはずしてクリーニングされる際は、クリーニング店等の専門業者に『**ドライクリーニング**』でご依頼ください。 ご家庭の洗濯機で洗濯してしまいますと、生地のヨレ、縮み、傷み、糸のほつれ等の原因となってしまいますのでお避けく ださい。

※ マジックテープを使用したカバーの場合、カバーの着脱時には必ずカバー側のマジックテープを保護してください。 当店でも、保護用のプロテクションテープを販売しております。ご利用の際はお問い合わせください。

● 水洗い可能な生地の場合

水洗い可能な生地をお選びいただいたお客様は、やさしく手洗いにてお手入れをしていただく事が可能です。

- ・マジックテープのついた商品を水洗いする際は、マジックテープ部分を保護し、洗濯ネットに入れてやさしく手洗いを行ってください。
- ・手洗いをする際は、お湯の温度は約30度までを限度とし、できるだけ柔らかく揉むように洗って下さい。
- ・手洗い後は強く絞らずに、吊り干しで自然乾燥をさせてください。 自然乾燥の際は太陽光下での日干し、またドライヤー等の急激な乾燥は素材の縮み、硬化や変色の原因となりま すので、風通しの良いところで陰干しが1番です。
- ・塩素系漂白剤による漂白は行わないでください。

汚れを長時間放置してしまうと、取り除く事が難しくなります。出来る限り早めに処置をお願いします。

